

施工仕様書

ryle

(ライール)



工程		材料・調合 施工用具・条件	塗装方法	間隔時間 (23℃)
①	下地調整	石膏ボードの場合ジョイント部、出角入角部の段差、ビス頭などはパテ調整を行い平滑な面に仕上げる。 ※汚れなどはサンドペーパーやウエスを使用して除去し、乾燥した清浄な面に施工する。		
②	シーラー	ベンジャミンムーア フレッシュスタートプライマーで下塗りを行う。	刷毛 ローラー	1時間～2時間
③	下塗り (ベース色)	ベンジャミンムーア 1631"Midnight Oil"を一面に塗る。 ※2回塗りする。	刷毛 ローラー	2時間～3時間
④	上塗り (柄色)	ベンジャミンムーア 1468"Willow Creek"をスポンジに刷毛で直接塗り、そこに水で濡らし振って水気を切った専用ローラーを転がして全体に馴染ませる。 四方八方へ軽くローラーを転がしパターンを付けます。	刷毛 ローラー	2時間～3時間

注1 無希釈でご使用ください。

注2 施工用具・条件は代表的なものです。

注3 間隔時間は標準的なものです。

施工方法・器具、被塗物の形状、素地の状態、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

注4 塗見本と比較して施工を行ってください。

注5 ローラーは中級以上の中毛、または短毛のウールローラーを使用してください。

注6 常に結露が予想される場所への塗装は避けてください。

注7 ※性能を発揮する塗膜を形成するために、気温5℃（施工対象面は10℃以下）35℃（施工対象面は32℃）以上での施工は避けてください。

注8 低VOCのため5℃以下で保管すると凍結のおそれがあります。凍結は避け、保管は5℃以上35℃以下でしてください。

注9 濃彩色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがありますので、そのような部位への塗装はなるべく避けて

注10 樹脂の含有率が高いため刷毛とローラーでは塗装面の仕上がりの肌が違います。ローラーで見切りぎりぎりまで施工し、ダメ込み面はできるだけ少なくしてください。

注11 防サビ効果はありません。

注12 水性塗料はワックスや油汚れを嫌いますので、このような場合には中性洗剤で完全に除去してください。